

- ・今回の集計に使用したデータ及び算出に係る条件は次のとおりです。
- ・ここで掲載されるデータと過去に報告されたデータは、使用したデータや計算方法の違いにより、必ずしも一致しません。
- ・集計結果を構成比で示しているものについて、小数点以下第2位を四捨五入しているため、各項目の数値の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・市町村別にデータを細分化することにより、件数が3件以下の集計値が生じた場合は個人情報保護の観点から集計値を秘匿としています。また、最小値が特定されることのないよう、最小限、医療圏別総数のうち2番目に小さい集計値を秘匿としています。

| 項目     | 集計年  | 詳細   | 使用データ             | 年次           | 抽出条件/備考  |
|--------|------|--|-------------------|--------------|--|
| 罹患数    | 2021 | ある集団で一定期間に新たに診断されたがんの数をいう。   | 地域がん登録データ年次集約確定情報 | 2011-2015    | (6がん共通)<br>・上皮内がんは含まない(集約性状コード3のみ)<br>(肺胃大腸肝がん)<br>・男女不詳を除く。<br>・奈良県総数は市町村不詳を含む。<br>・医療圏別、市町村別は市町村不詳を除く。<br>(乳子宮がん)<br>・女性のみを集計。<br>・奈良県総数は市町村不詳を含む。<br>・医療圏別、市町村別は市町村不詳を除く。   |
| 粗罹患率   | 2021 | 一定期間の罹患数(ある病気と新たに診断された数)を単純にその期間の人口で割った罹患率をいう。   | 地域がん登録データ年次集約確定情報 | 2011-2015    | (6がん共通)<br>・上皮内がんは含まない(集約性状コード3のみ)<br>(肺胃大腸肝がん)<br>・男女不詳を除く。<br>・奈良県総数は市町村不詳を含む。<br>・医療圏別、市町村別は市町村不詳を除く。<br>(乳子宮がん)<br>・女性のみを集計。<br>・奈良県総数は市町村不詳を含む。<br>・医療圏別、市町村別は市町村不詳を除く。   |
|        |      |  | 国勢調査              | 2010<br>2015 | (奈良県・全国共通)<br>・国勢調査年以外の年については、2010年時点と2015年時点の年齢階級別人口に基づき、この間の各年齢階級の人口が均等に推移したと仮定して2011年～2014年時点の推定人口を試算   |
| 標準化罹患比 | 2021 | ある集団の罹患率が、基準となる集団と比べてどのくらい高いかを示す比をいう。<br><br>標準化罹患比(SIR) = 観察集団の実際の罹患数 / (基準となる集団の年齢階級別罹患率 × 観察集団の年齢階級別人口) の総和<br><br>※ここでは、全国100として集計 | 地域がん登録データ年次集約確定情報 | 2011-2015    | (6がん共通)<br>・上皮内がんは含まない(集約性状コード3のみ)<br>(肺胃大腸肝がん)<br>・男女不詳を除く。<br>・奈良県総数は市町村不詳を含む。<br>・医療圏別、市町村別は市町村不詳を除く。<br>(乳子宮がん)<br>・女性のみを集計。<br>・奈良県総数は市町村不詳を含む。<br>・医療圏別、市町村別は市町村不詳を除く。   |
|        |      |  | 地域がん登録全国推計値       | 2011-2015    | ・上皮内がんは含まない  |
|        |      |  | 国勢調査              | 2010<br>2015 | (奈良県・全国共通)<br>・国勢調査年以外の年については、2010年時点と2015年時点の年齢階級別人口に基づき、この間の各年齢階級の人口が均等に推移したと仮定して2011年～2014年時点の推定人口を試算   |
| 臨床進行度  | 2021 | 地域がん登録で用いられる、がんと診断された時点における病巣の広がりを表す分類。  | 地域がん登録データ年次集約確定情報 | 2011-2015    | ・肺大腸乳子宮は上皮内がんを含む(集約性状コード2,3)<br>・胃肝は上皮内がんを含まない(集約性状コード3のみ)<br>(6がん共通抽出条件)<br>・症例区分1のみ、DCO区分2のみ<br>(肺胃大腸肝がん)<br>・男女不詳は除く<br>・奈良県総数は市町村不詳を含む<br>・医療圏別、市町村別は市町村不詳を除く<br>(乳子宮がん)<br>・女性のみを集計<br>・奈良県総数は市町村不詳を含む<br>・医療圏別、市町村別は市町村不詳は除く |
| 発見経緯   | 2021 | がんと診断された経緯。「がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例」「他疾患の経過観察中の偶然発見」「剖検発見」「その他」「不明」に分類される。<br><br>※ここでは、「その他」「不明」の合計を「その他・不明」として集計                        | 地域がん登録データ年次集約確定情報 | 2011-2015    | ・肺大腸乳子宮は上皮内がんを含む(集約性状コード2,3)<br>・胃肝は上皮内がんを含まない(集約性状コード3のみ)<br>(6がん共通抽出条件)<br>・症例区分1のみ、DCO区分2のみ<br>(肺胃大腸肝がん)<br>・男女不詳は除く<br>・奈良県総数は市町村不詳を含む<br>・医療圏別、市町村別は市町村不詳を除く<br>(乳子宮がん)<br>・女性のみを集計<br>・奈良県総数は市町村不詳を含む<br>・医療圏別、市町村別は市町村不詳は除く |